

DISCOVER
LANCASTER
(ディスカバー・
ランカスター)
Pennsylvania
(ペンシルベニア)



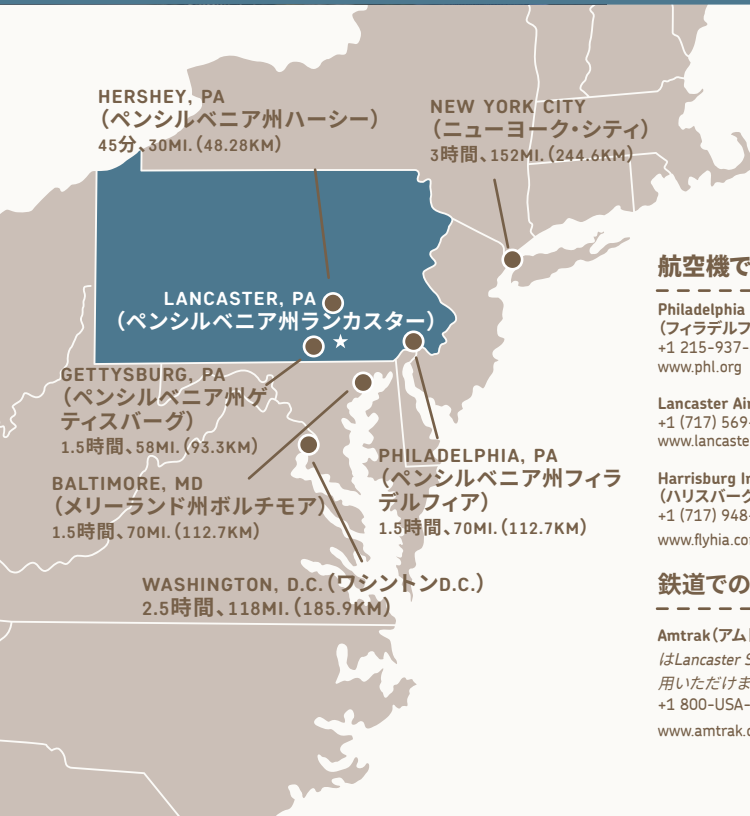
DISCOVER
Lancaster





アクセス方法

Lancaster (ランカスター) へのアクセスは飛行機でも電車でも便利です。そのため、当施設へは、どの地域からのアクセスもスムーズです。Philadelphia International Airport (フィラデルフィア国際空港、PHL)、Harrisburg International Airport (ハリスバーグ国際空港、MDT)、または Lancaster Airport (ランカスター空港、LNS) へは直行便をご利用の上、そこから電車やタクシー、レンタカーを利用するのが便利です。その他近隣には、BWI、Dulles (ダレス)、JFK、Newark (ニューアーク) といった空港があります。空港や駅でのレンタカーやタクシーの手配については、到着時にお尋ねください。Lancaster (ランカスター) の Amtrak (アムトラック) 駅は、活気あるダウントアウンの近くに位置し、Philadelphia (フィラデルフィア) や New York City (ニューヨーク市) への直通列車が頻繁に出ています。



航空機でのアクセス

Philadelphia International Airport
(フィラデルフィア国際空港)
+1 215-937-6937
www.phl.org

Lancaster Airport (ランカスター空港、LNS)
+1 (717) 569-1221
www.lancasterairport.com

Harrisburg International Airport
(ハリスバーグ国際空港)
+1 (717) 948-3900、または +1 (888) 442-5387
www.flyhia.com

鉄道でのアクセス

Amtrak (アムトラック) (タクシーとレンタカーはLancaster Station (ランカスター駅) からご利用いただけます。)
+1 800-USA-RAIL
www.amtrak.com



目次

- 3 VISITORS CENTERS
(ビジターズ・センター)
- 4 LANCASTER (ランカスター)
で過ごす48時間
- 6 グルメ
- 8 町や村
- 9 近隣の都市
- 12 観光スポット
- 15 地図

VISITORS CENTERS (ビジターズ・センター)

まずは、2つのVisitors Centers (ビジターセンター) のうちいずれかへ。地域の情報やおすすめスポット、地図など、知識豊富なスタッフがお役立ち情報をご提供します。

DISCOVER LANCASTER

VISITORS CENTER (ディスカバー・ランカスター・ビジターズ・センター)

501 Greenfield Road
Lancaster, PA 17601

DOWNTOWN VISITORS CENTER
(ダウントウン・ビジターズ・センター)

38 Penn Square
Lancaster, PA 17603

DISCOVER LANCASTER (ディスカバー・ランカスター)

48時間を過ごす

さあ、一日目は、The United States (アメリカ合衆国) で最も古く最大規模の Amish (アーミッシュ) の集落を訪れて彼らの生活様式を体験してみませんか。私たちの体験型施設では、彼らの興味深い生活様式に敬意を払いつつ、実際に体験していただくことができます。豊富な知識を有する専属ガイドが、Amish (アーミッシュ) の歴史、習慣、衣服、文化について解説します。一部の施設では多言語対応のガイドを提供しています。また、同郡の広大な農村地帯をガイド付きツアーで散策したり、バギーライドを楽しんだりすることもできます。

ランチタイムには、Pennsylvania Dutch (ペンシルベニア・ダッチ) スタイルのボリュームたっぷりの心温まる食事をぞんぶんに楽しみください。Chicken Corn Soup (チキンコーンスープ) に、Brown Buttered Noodles (ブラウンバターヌードル)、Red Beet Eggs (レッドビーツエッグ)、Ham Balls (ハムボール) など、定番メニューがそろっています。あつ、でも、デザートは Shoofly Pie (シューフライパイ) と Whoopie Pie (ウーピーパイ) 1切れ (または2切れ) ずつ食べる余力は残しておいてください。家族旅行でも、バスツアーでも、心からのおもてなしと温かい料理で歓迎してくれるレストランが何軒もあります。一口味わうごとに伝統と愛情を堪能することができますように。

さて、食事の後は、ショッピングで気分をリフレッシュさせる時間です。有名ブランド店のアウトレットショッピングから、地元個人経営のブティックでのウィンドウショッピングに、Amish (アーミッシュ) 経営のキルトショップやベーカリー、直

売所まで、あらゆるショッピングをお楽しみいただけます。同郡の小さな町や村は、それぞれが独自の魅力と地元ならではの風情を兼ね備えた、他にはない観光地として人気です。例えば、Lititz (リティッツ)、Adamstown (アダムスタウン)、Manheim (マンハイム)、Strasburg (ストラスバーグ) など (これらはほんの一例です) の散策がおすすめです。夕方には、地元が誇る壮観な劇場へ。(座り心地の良い) 席に身をゆだね、Broadway (ブロードウェイ) さながらのショーを存分にお楽しみください。上演内容は、聖書物語を再現した作品から、ディナーシアター、歴史的な会場での公演、圧巻のイリュージョン、そして有名アーティストのコンサートまでさまざまです。

翌朝目が覚めると、新たな発見の一日があなたを待っています。まずは地元の直売所へ、ぜひ。Lancaster Central Market (ランカスター・セントラル・マーケット) は、the United States (アメリカ合衆国) で最も古くから営業し続けている直売所で、必訪です! 続いて、Lancaster (ランカスター) のダウントアウンの通りを散策し、アートギャラリーやブティックショッピングをお楽しみください。ウォークアブルシティであるこの街には、50軒以上のレストランがあり、その多くは個人経営で、世界各地の味と料理を提供しています。

その後は、小さな町のいずれかでウォーキングツアーに参加したり、時計からアート、元大統領の邸宅までをテーマにした博物館を減額してはいかがでしょう。他にも、国内初のプレッツェル専門のベーカリーで自分だけのプレツ

ツエルを焼く体験をすることも可能です。また、America (アメリカ) で最も歴史ある短距離鉄道に揺られて、Amish (アーミッシュ) の田園地帯をのんびり鉄道旅するのもいいかもしれません。Lancaster County (ランカスター郡) は歴史と文化の宝庫であり、見どころがあちこちに点在しています！

一年のうちのどの季節に訪れても、多彩なオプションの中から、自分にぴったり

なものを旅に組み込むことが可能です。毎年、各地からLancaster County (ランカスター郡) を訪れる多彩なゲストのみなさまに感謝し、お迎えできることをとても嬉しく思っております。Lancaster County (ランカスター郡) の各商業施設も、みなさまを心から歓迎し、Central Pennsylvania (ペンシルベニア州) での滞在を忘れられない楽しい思い出にできるよう努めてまいります。



LANCASTER(ランカスター)で 味わう絶品グルメ

Lancaster County(ランカスター郡)に多くあるレストランでの食事は、きっと特別な体験になるでしょう。豊富なメニューから、元の新鮮な食材をふんだんに使った絶品料理を選ぶことができます。レストランの多くは、地元産の旬の食材や素材を使った季節ごとのメニューを提供しています。Lancaster(ランカスター)では、新鮮で味わい深く、他では堪能できない料理が楽しめます。

滞在日数に関わりなくLancaster County(ランカスター郡)で絶対に外せないのは、多くのレストランが提供しているsmorgasbords(スモーガスボード)すなわちビュッフェ形式です。これらのレストランでは、この地域で最もよく知られた、栄養価も満足度も高い、肉とジャガイモの料理を楽しめます。Lancaster County(ランカスター郡)を訪れるたびに多くの人が繰り返し来店するPennsylvania Dutch(ペンシルベニア・ダッチ)スタイル料理は、お皿に料理が高く盛られて提供されます。Lancaster County(ランカスター郡)を訪れたなら、本場の豪快なPennsylvania Dutch(ペンシルベニア・ダッチ)スタイル料理は外せません。



ダウントOWNへ行くと、数多く立ち並ぶ地元個人経営のレストランで、様々な国の料理に舌鼓を打つことができます。African(アフリカ)、American(アメリカ)、Asian(アジア)、French(フランス)、Greek(ギリシャ)、Indian(インド)、Irish(アイルランド)、Italian(イタリア)、Latin(ラテン)、Nepalese(ネパール)料理はもちろんのこと、ありとあらゆる国や地域の料理を味わうことができ、新しい味や懐かしい味をご堪能いただけます。朝食から夕食まで、飲み物からデザートまで、ダウントOWNなら、お気に入りが見つかるはずです。地元の人と同じように食べるのにこれほどふさわしい場所はありません!

Lancaster County(ランカスター郡)には、カフェやコーヒーショップが数多く

点在しており、コーヒー好きにはうってつけの場所です。クイックサービススタイルで提供するカフェは、同郡に多くある小さな町や村の主要な通りに面しています。手軽に軽食を楽しみたい時はぴったりです。それだけではなく、その地域のコミュニティについて知る機会でもあり、「絶対外せない」こととして、地元ならではの耳寄り情報を店員さんからゲットすることもできます！



必訪のランカスター 食べ物 & スイーツ

Whoopie Pies (ウーピーパイ)

2枚のケーキのようなクッキー生地の上に甘いクリームをはさんだ定番デザート。

Shoofly Pie (シューフライパイ)

Pennsylvania Dutch (ペンシルベニア・ダッチ)の定番デザート。モラセスを使った克蘭ブルケーキで、底部がねっとりした「wet bottom (ウェット・ボトム)」と、全体がケーキのような食感の「dry bottom (ドライ・ボトム)」の2種類。

Pretzels (プレッツェル)

German (ドイツ)とEuropean (ヨーロッパ)の歴史に起源をもつシンプルかつ栄養価の高い食事として始まり、今では現地の食文化を代表するアイコンに。ホカホカで柔らかく焼きたてのプレッツェルやカリカリのスナックプレッツェルをお楽しみください。米国初のプレッツェル専門店Lititz (リディッツ)にあることをご存じですか？旅行の際は、Julius Sturgis Pretzel Bakery (ジュリアス・スタージス・プレッツェル・ベーカリー)へぜひ！

Chicken Pot Pie (チキンポットパイ)

Lancaster County (ランカスター郡)に滞在中は、パイ生地を忘れましょう！ランカスターバージョンは、スープの味わいが引き立つじっくり煮込んだシチューのような料理です。チキン、ニンジン、ジャガイモ、コクのある四角いヌードルが入ってボリュームたっぷり。

Sweet Bologna (レパノン・ボローニャ)

甘みのあるスモーキーな牛肉ソーセージ。マスタードと合わせてサンドイッチには喜んで楽しむのが定番。西ヨーロッパ食文化の伝統を反映した味わい。

Chow Chow (チャウチャウ)

野菜(主に使うのは収穫の終わりに残った切れ端)をピクルス漬けにして混ぜ合わせたもの。甘酸っぱい副菜です。伝統的なChow Chow (チャウチャウ)は、ニンジン、玉ねぎ、カリフラワー、セロリ、トウモロコシ、ピーマン、豆類がミックスされ色鮮やか。

Wilbur Buds (ウィルバー・バッド)

1893年にLititz (リディッツ)で誕生して以来ずっと人気を博している一口サイズのチョコレート。この甘い「バッズ」は現在も、当時のままCentral Pennsylvania (ペンシルベニア州)で作られています。

アイスクリーム

農場の新鮮なミルクを活かしたこれ以上の楽しみ方はあるでしょうか？現地にはアイスクリームショップが数多く並んでおり、多くの店舗で手作りフレーバーが味わえます。



町や村

LANCASTER(ランカスター)にて

ADAMSTOWN(アダムスタウン)

Lancaster County(ランカスター郡)北東部の田園地帯にたたずむ「Antiques Capital(アンティーク・キャピタル)」、USA」は、アメリカ北東部で、年間を通じて評価の高いアンティーク店が立ち並ぶ町として知られています。

LITITZ(リディッツ)

木々の立ち並ぶ街並みと多彩な建築様式で現在知られるLititz(リディッツ)は、1720年にPennsylvania Germans(ペンシルベニア・ドイツ人)が入植したのが始まりですが、1749年にMoravians(モラヴィア教徒)によって設立された町です。その歴史によって有名なLititz(リディッツ)ですが、この風光明媚な町は、地元のアートギャラリーやおしゃれなブティック、アンティークショップ、宿泊施設、居心地の良いカフェによっても知られるようになっています。



ROUTE 30 CORRIDOR (ルート30号線)

Lancaster County (ランカスター郡) には、地元の人が「Route 30 (ルート30)」と呼ぶ数キロメートルの国道があります。この国道沿いには、ホテルやレストラン、店舗、観光スポットが集中しています。この区間は、**Tanger Outlet Center (タンガー・アウトレット・センター)** と **Amish Farm & House (アーミッシュ・ファーム&ハウス)** によってよく知られています。アクティビティの中心地であり、観光スポットに近いので宿泊場所としても便利です。Discover Lancaster Visitors Center (ディスカバー・ランカスター・ビジターズ・センター) もRoute 30 (ルート30号線) のすぐ近くなので、ぜひお立ち寄りください。

DOWNTOWN LANCASTER (ダウントウン・ランカスター)

Lancaster County (ランカスター郡) の中心部に位置する街。7 sq. mi. (18.13km²) の広さ

近隣の都市

こちらに滞在中、少し足を延ばして日帰りで、近隣の都市へ散策に出かけてみてはいかがでしょうか。息をのむような戦場跡地を辿ってみませんか。歴史的な邸宅や博物館をゆっくり巡ることもできます。世界有数のテーマパークやレストラン、ショッピングを満喫することもできます。なぜPennsylvania (ペンシルベニア) での思い出が一生のものになるのか、その理由が分かるはずです。近隣の都市として、Hershey (ハーシー) やGettysburg (ゲティスバーグ)、Philadelphia (フィラデルフィア) が挙げられます。車での所要時間と距離については表紙裏面をご覧ください。

にアート作品、博物館、歴史的観光名所、レストラン、カフェ、劇場、ショップ、ブティックなどが密集しています。

BIRD-IN-HAND (バード・イン・ハン ド) およびINTERCOURSE (インター コース) (ROUTE 340 (ルート340))

これらの地は、絵画のように美しい田園風景が広がり、Amish (アーミッシュ) の農場が点在する町として知られています。レストランや、ベーカリー、地元の趣あるショップ、昔ながらのファーマーズマーケットを通じて、Pennsylvania Dutch (ペンシルベニア・ダッチ) の文化と歴史のエッセンスを味わうことができます。2つの町

ランカスター郡 には絵のように 美しい風景があ ります。それ目 撃されなければ なりません。

をつなぐRoute 340 (ルート340) は、AAA Cultural Scenic Byway (カルチュラル・シーニック・バイウェイ) として認定されています。これらの町を巡る際、Amish (アーミッシュ) のバギーと呼ばれる一頭立ての馬車が数多く通るのを見かけたり、足で蹴るタイプのスクーターを使っている人にも出会うかもしれません。

STRASBURG (ストラスバーグ)

ここはLancaster County (ランカスター郡) における鉄道の中心地です。Strasburg Rail Road (ストラスバーグ・レイル・ロード、アメリカ



最古の鉄道)、Railroad Museum of Pennsylvania (ペンシルベニア鉄道博物館、世界有数の鉄道博物館)、Choo Choo Barn (チュー・チュー・バーン)、National Toy Train Museum (国立模

型列車博物館)、Paradise Station (パラダイス・ステーション)が集まっています。これら5つの素晴らしい鉄道関連施設が約1.6キロメートル以内に位置しているのです。

これらの町には、古いものと新しいものが調和し、ギャラリーや小さなショップ、博物館、飲食店などが数多く立ち並んでいます。





LANCASTER(ランカスター)周辺の 人気観光スポット

AMISH HOUSE TOURS & BUGGY RIDES: (アーミッシュ・ハウス・ツアー&バギーライド):

- The Amish Experience
(アーミッシュ体験)
- The Amish Farm & House
(アーミッシュ・ファーム&ハウス)
- The Amish Village
(アーミッシュ・ビレッジ)
- AAA Buggy Rides (AAA/バギーライド)
- Aaron & Jessica's Buggy Rides
(アーロン&ジェシカのバギーライド)
- Abe's Buggy Rides
(アビーのバギーライド)

国立時計博物館 (NATIONAL WATCH & CLOCK MUSEUM):

時計技術や時計職人の歴史、科学、技法、いわゆる「horology(時計学)」に特化したこの博物館で、時間まつわる楽しい学びの旅を体験してください。また、世界的に有名なHamilton(ハミルトン)の時計展示をご覧になったり、Downtown Lancaster(ダウントウン・ランカスター)にあるHamilton(ハミルトン)の時計ショップにも足を運んでみてください。

KITCHEN KETTLE VILLAGE(キッチン・ケトル・ビレッジ)

本場のPA Dutch(ペンシルベニア・ダッチ)のショッピング、手作りの家庭料理、特産品店、アクティビティが揃う場所。

SIGHT & SOUND THEATRES(サイト&サウンドシアター)®

笑いにアクション、冒険、そして聖書の物語が織り交ざったワクワクするショー。

FULTON THEATRE(フルトン・シアター)

The United States(アメリカ合衆国)で最も古くから今も運営が続いているオペラハウス。建物は、National Historic Landmark(アメリカ合衆国国定歴史建造物)に指定されており、舞台では他では観られないBroadway(ブロードウェイ)さながらの演目を披露しています。

アウトドアアクティビティ:

Susquehanna River(サスケハナ川)でのカヤックやChiques Rock(チッキーズ・ロック)へのハイキングから、木々の中を滑空するジップラインまで、さまざまなアウトドアアクティビティを楽しむことができます。

LANDIS VALLEY VILLAGE & FARM MUSEUM (ランディス・バレー・ビレッジ&ファーム・ミュージアム):

国内最大規模のPA Dutch(ペンシルベニア・ダッチ)の生活史を再現したファーム&ビレッジ。1740年から1940年に至るGerman Heritage(ドイツの遺産)を紹介しています。

EPHRATA CLOISTER(エフラタ修道院)

1732年に設立されたこの歴史ある宗教的共同体を巡り、このコミュニティ独自の生活様式や、特徴的な建築物、音楽について学ぶことができます。

ワイナリーとブリュワリー:

地元経営の15軒を超えるブリュワリーとワイナリー、ディスティラリーへぜひ。Lancaster (ランカスター) のお酒を堪能いただけます。

LANCASTER CENTRAL MARKET (ランカスター・セントラル・マーケット):

America (アメリカ) で最も歴史あるファーマーズマーケットで楽しいショッピングを。年間を通して火曜日、金曜日、土曜日に営業しています。

LANCASTER (ランカスター) で楽しむためのさらなる情報はこちらで

豊かな歴史を誇りつつ、絶えず発展を続けるLancaster County (ランカスター郡) は、訪問者にとって温かく多彩な観光地です。ここでは、Amish (アーミッシュ) の伝統、活気あるダウンタウン、家族の思い出に残る観光名所、散策にちょうどいい規模の小さな町、アウトドアレクリエーション、そして多様な飲食施設や宿泊施設を満喫することができます。



こちらをスキャンしてください。
Lancaster (ランカスター) のさらなる見どころをチェックすることができます。



アーミッシュの生活様式 と文化

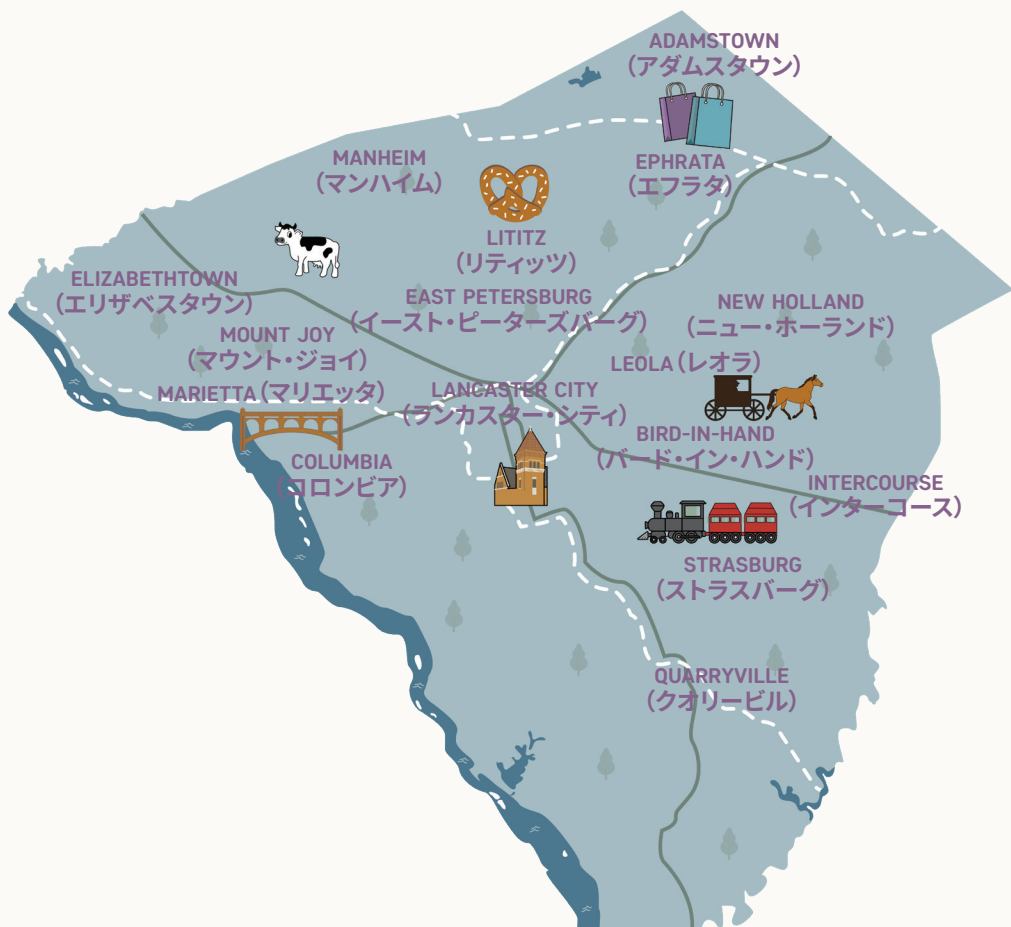
Lancaster, Pennsylvania (ペンシルベニア州ランカスター) は、国内で最古の Amish (アーミッシュ) 集落がある地です。1720年代、宗教迫害を逃れて Europe (ヨーロッパ) から移住してきたのが始まりです。その後、Lancaster (ランカスター) における Amish (アーミッシュ) の人口は急速に増加し、現在では44,000人を超えるまでになっています。Lancaster County (ランカスター郡) への旅行を計画する際には、Amish (アーミッシュ) の生活様式を見学するだけではなく、体験することによってタイプスリップしたかのような旅をご検討ください。

AMISH (アーミッシュ) について知っておいていただきたいこと。

- Amish (アーミッシュ) の生活様式は地理的位置によって異なります。しかしながら、そのすべては、聖書の解釈およびそれぞれの Ordnung (秩序) に根ざしたものになっています。
- Amish (アーミッシュ) は原則、電気を使いません。現代社会からの多くの要素は、自分たちの結束の強いコミュニティを弱める可能性のある誘惑的な影響とみなされています。
- Amish (アーミッシュ) の服装はいたってシンプルです。それによって、自分たちを一つのグループとして区別し、実用性、団結、信仰といった多くの価値観を体現しています。男性も女性も、控えて単色の服を着用し、ピンやホックといった金具で留めます。
- 謙虚さは Amish (アーミッシュ) にとって重要な価値観の一つです。その一つとして、自分の姿を写真で撮影したり、自身の写真を額に入れて飾ることを避ける傾向が挙げられます。「hou shalt not make unto thyself a graven image (汝いかなる偶像も作るなかれ)」という聖書の記述に基づき、規律違反とみなされているからです。写真撮影の際に、誰の顔か認識できないように撮ることは、敬意を示すための重要な行為です。
- Amish (アーミッシュ) の子どもたちは、学校で English (英語) と High German (高地ドイツ語) を習います。一方、家庭やコミュニティの中では Pennsylvania Deutsche (ペンシルベニア・ドイツ語) という dialect of German (ドイツ語方言) で会話をします。



LANCASTER COUNTY (ランカスター郡) の地図



車での所要時間:

Intercourse (インターコース) から Elizabethtown (エリザベスタウン) まで: 45分

Quarryville (クオリービル) から Ephrata (エフラタ) まで: 45分

Lititz (リティッツ) から Lancaster City (ランカスター・シティ) まで: 25分

Columbia (コロンビア) から Lancaster City (ランカスター・シティ) まで: 25分

New Holland (ニュー・ホーランド) から Lancaster City (ランカスター・シティ) まで: 30分

Quarryville (クオリービル) から Lancaster City (ランカスター・シティ) まで: 30分

*すべての時間は目安です。

つながりを大切に。

パーソナライズされたおすすめ情報や、旅のアドバイス、活気あるLancaster County（ランカスター郡）コミュニティとのつながりを維持したい など、多様なオンラインチャンネルを通じて手軽にご利用いただけます。

ウェブサイトはこちら。
DiscoverLancaster.com



公式アカウントを Facebook（フェイスブック）、YouTube（ユーチューブ）、Pinterest（ピンタレスト）、Instagram（インスタグラム）、TikTok（ティックトック）などのSNSでぜひフォローしてください。これらのアカウントから、地元のイベントや、旅行のためのヒント、同地の魅力的な写真や動画など最新情報を随時ご覧いただくことができます。

